

「ギャンブル等依存症」って知っていますか？

ギャンブル等依存症とは？

パチンコ、競馬、競輪、競艇などギャンブル等※にのめり込んでしまい、ギャンブル等をやめたいと思ってもやめられなくなってしまう病気です。
 ※ギャンブル等：法律の定めるところにより行われる公営競技、ぱちんこ屋にかかる遊技その他の射幸行為。

～ギャンブル等 始める「きっかけ」はさまざまです～



刺激を
求めて

お金が
欲しくて

ストレス
がたまって

居場所
がなくて

遊び感
覚で

暇な時間
があ
って

孤独で
寂しくて

友達に
誘われ
て

ギャンブル等や
ゲームへの
依存

法律定められているギャンブル等の
年齢制限を知っていますか？
 ★パチンコ : 18歳以上
 ★競馬・競輪・ポート : 20歳以上

～どのように進行するのでしょうか？～

未経験の状態から

ギャンブル等を知らない・やっていない段階

何かのきっかけで ⇒ 友人から誘われた

あそびや興味本位の段階

常習的・習慣的になり

たびたびやるようになる

ギャンブル等の問題が目立ってきます

学校や仕事に影響ができて……

そしてギャンブル等依存症の状態に移行します。

やめたくてもやめられなくなり、様々な問題が……

あなた自身は、
あなたの友人は
どうですか。

【裏面】
ギャンブル等依存症の
簡易チェック

【結果】
2項目以上
あてはまる場合

あなたにも
依存症の
可能性が！

相談窓口
へ相談を

相談窓口（岐阜県依存症相談拠点）

岐阜県精神保健福祉センター

TEL 058-231-9724 月～金（9:00～17:00）土日祝日年末年始を除く

医療法人杏野会各務原病院

TEL 080-3538-7162 月～金（13:00～17:00）土日祝日年末年始を除く



～ギャンブル等依存症の簡易チェック～

以下の質問で2項目以上あてはまる方は、ギャンブル等依存症の可能性がります。

- ギャンブルをするときには、予算や時間の制限を決めない、決めても守れない。
- 勝ったとき「次のギャンブルに使おう」と考える。
- ギャンブルをしたことを誰かに隠す。
- 負けたときにすぐ取り返したいと思う。

※出典：公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会

■ チェック項目が2項目以上あったけれど、どうすればいいの？

ギャンブル等依存症は病気で、専門的な相談及び治療が必要です。

- そのままにしておくと、生活の中心が「ギャンブル等をする事」になり、自身の健康や生活をおびやかすだけでなく、家族や友人、職場へも迷惑をかけ、さらには窃盗や横領などの犯罪や自殺につながることもあります。
- 自分の意志や根性ではどうにもならず、その欲求にブレーキをかけることができなくなりますが、ご本人が依存症であると認めない場合が多くみられます。



まずは、早めに岐阜県依存症相談拠点

(岐阜県精神保健福祉センター、医療法人杏野会各務原病院)に相談しましょう。

■ あなたの周りの方で、気になる様子がある場合はどうすればいいの？

まわりの方が、依存症という病気を理解して、本人の気持ちに寄り添うことが大切です。



岐阜県依存症相談拠点(岐阜県精神保健福祉センター、医療法人杏野会各務原病院)では、家族、友人、職場の関係者など本人とかかわりがある方からの相談も受け付けています。

秘密は守られますので、一人で悩まずに気軽に相談しましょう。